



【文化部会】

部会長 江上 茂

2017『地域文化祭』を開催しました



10月15日、開催当日の天気は残念な雨でしたが、沢山の方々に来場して頂きました。当日は、体育館ステージでの演技披露や小学校の校舎での作品展示など、日頃の練習の成果を発揮し、来場者からの喝采を浴びていました。

防災ゲームやカレンダー・はんこ作成などの体験コーナーも順番待ちでお待たせしていましたが、楽しい体験ができていました。校舎と体育館の通路では、綿菓子・焼きそばなどおいしい商品の販売を行いました。

皆様に品物の出品でご協力いただいた九州北部豪雨災害チャリティバザーの売り上げ 33,600 円は義援金として寄付いたしました。ご協力ありがとうございました。

〈地域文化祭でのひとコマ〉



(オープニング)



(体験: 木工工作)



(出店)



(展示コーナー)

5年の歳月とともに

のぞみが丘小学校区協働のまちづくり協議会
会長 大淵 泰範

協働のまちづくり運動が開始されてから、早や5年の歳月が経過いたしました。その間、自治会バス部会・文化部会・青少年育成部会・健康福祉部会・環境部会・防災部会・スポーツ部会の7つの部会は、それぞれの部会長さんの熱心なリーダーシップのもと、活発な活動が行われています。

10月15日に行なわれました「地域文化祭」は、あいにくの雨の中での開催ではありましたが、のぞみが丘小学校、三国中学校の熱心なご協力もあり年を重ねるごとに来客数も増え、まちの賑わいとしては小郡市で一番との評価を頂きました。

また自治会バス部会は、住民による「手作りバス運行」が、全国レベルでの高齢者運転問題にヒットするところとなり、全国各地からの視察が30団体に上り、その対応にも汗をかくことになりました。驚いたのは、全国誌の「通販生活」や、霞ヶ関の全国社会福祉協議会の機関紙にも掲載される等、小郡市の名物として希みが丘・美鈴が丘の名を一挙に高めることになりました。

両区の住民皆様のご協力あってのことと感謝申し上げます。

このような「まち協」の活動は、住民相互の交流を深めながら、住民の我がまち意識の向上を伴うこととなり街のブランドを高め、それが資産価値の向上に結びつくという好循環となっています。

これから後半の「まち協」のピックアップイベントとして、「どんど焼き」の準備が進んでいます。どうぞこれからの「まち協」の活動に皆様の協力を賜りますようお願いいたします。



(2017 地域文化祭)

【環境部会】

部会長 川野 邦彦

第5回 どんど焼き



お正月のお飾り持って全員集合

○日時：平成30年1月13日（土）

・受付：11：30～

・開始：12：30～

○場所：のぞみが丘小学校運動場

つきたてのお餅入りの「ぜんざい」を準備します。

(細部内容は12月1日の回覧文書をご覧ください)



※まち協通信に掲載希望の内容がございましたら、のぞみがおか生楽館にお声かけください。

平成29年7月九州北部豪雨災害への義援金ご協力のお願い

7月5日に発生しました福岡県朝倉市・大分県日田市などの豪雨災害で多くの方々が被災され、今もって仮設住宅等でご不自由な生活を強いられています。

被災地復興支援の一助として、「のぞみまち協」も引き続き12月中旬まで、生楽館に募金箱を設置いたしますので皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

【スポーツ部会】

部会長 長廣 学

チャレンジしよう！

10月22日の天拝山ハイキングは台風21号の影響で中止し、申込して頂いた48名の皆様には残念で申し訳ない思いで一杯です。代わりに急遽、ペタング大会を実施し38名の参加のもと、初心者からベテランまで交えての熱戦が繰り広げられました。ゲーム終了後は、ぜんざいや温麺を美味しくいただき、話が弾み大いに盛り上がった一日でした。



今後の予定は ①12月3日(日)「卓球を楽しもう」
②年明けて、3月5日(月)「ゴルフコンペ」を計画しています。
スポーツ部会では皆様の健康増進・親睦・明るいまちづくりを目指して各種のイベントを実施していきますので、皆様の多数の参加をお待ちします。

【防災部会】

部会長 梅崎 満晴

日々の生活の中で生まれる防災意識 ~地域のつながりをとおして~

防災部会は、本年度の防災訓練と防災研修の準備を進めながら、希みが丘・美鈴が丘両区の皆さんに、防災について考えることや、一人ひとりができるところから災害に備えることの大切さを発信しています。

9月10日(日)には、両区の自主防災組織・防災リーダーで第9回小郡・大刀洗地域防災訓練に参加しました。避難誘導、応急手当、土嚢積み等、あらゆる災害を想定した模擬訓練をとおして、いざというときの財産になる体験ができました。

10月10日(火)には、のぞみ小3年生の授業「ありがとう地域の人」にゲストティーチャーとして参加し、子どもたちと学校周辺を歩き、災害に備えることの大切さを伝えました。子どもたちは、その後の土曜授業で素晴らしい学習の成果を発表してくれました。

そして10月15日(日)には、地域文化祭で防災ゲームコーナーを催し、防災グッズカードを使った神経衰弱遊びと災害時持出品の重さ体験を行いました。参加者は、選んだ持出品と同じ重さのペットボトルをリュックに詰めると、その意外な重さに驚きの歓声を上げていました。



防災部会では、これからも災害にみまわれた時、私ができること、人が集まってできること、地域のつながりをとおして支え合うことを皆さんと一緒に考えていきます。

【青少年育成部会】

部会長 半田 義人

ウォークラリー大会を開催しました！

11月11日、すがすがしい秋晴れの中、ウォークラリー大会を開催しました。今年は『希みが丘区・刈又地区再発見』をテーマに、140名の参加者が、勝負坂公園や北山公園、三ツ枝公園や三沢神祠などのチェックポイントを巡りました。チェックポイントでは輪投げやけん玉、のぞみクイズ等のゲームを楽しみながら、地図を片手にゴールを目指しました。



ゴール後は埋蔵文化財センター指導のもと火起こし体験をした後、参加者全員で「カレーライス」を美味しく頂きました。

このウォークラリー大会では、三国中学校男子テニス部の1年生20名が、受付から歩測計測、チェックポイントでのゲームの指導、交差点での交通指導など、ボランティアとして頑張ってくれました。

運営に携わって頂きました三国中学校、のぞみが丘小学校の育成会の皆様をはじめ、協力頂いた皆様、ありがとうございました。



(三国中テニス部ボランティア)



(ゲーム：けん玉)



(火起こし体験)



(三沢神祠付近)

【健康福祉部会】

部会長 宮本 英美

体すっきいセルフケア

のぞみが丘小学校区の皆様にお世話になっています健康福祉部会で



す。自分サポートプロジェクトが始まりました。10月30日、のぞみが丘小学校の多目的教室にて「自分を知らう！体力測定会」を皮切りに12月3日までの間、希みが丘公民館及び美鈴が丘公民館で、①体操教室 ②頭と体を同時に使う運動 ③基礎体力向上の運動等のメニューで実施しています。椅子を使っ



のステップ運動等、笑いも有り脳トレと複合(コグニサイズ)などの組合せ運動で、参加者の方々も楽しく体操をして頂きました。自分サポートプロジェクト開催期間中、地域にお住まいの作業療法士・理学療法士の方々にご指導・ご協力を頂き、充実した事業となりましたことに感謝いたします。

~健康寿命を伸ばして元気に過ごしましょう~